

(参考資料)

第1 SNSに起因する事犯の被害児童の状況

1 被害児童数の年別推移

(人)

罪名	H25	H26	H27	H28	H29		前年比		
					上半期	下半期			
児童福祉法違反	22	54	48	43	33	12	21	-10	
青少年保護育成条例違反	678	711	699	662	702	350	352	40	
児童買春・児童ポルノ法違反	児童買春	226	260	359	425	447	243	204	22
	児童ポルノ	341	358	507	563	570	289	281	7
	小計	567	618	866	988	1,017	532	485	29
重要犯罪	殺人	0	1	1	0	0	0	0	0
	強盗	1	0	1	0	0	0	0	0
	放火	0	0	0	0	0	0	0	0
	強制性交等(※)	18	23	19	13	24	10	14	11
	略取誘拐	3	3	9	20	21	5	16	1
	強制わいせつ	4	11	9	10	16	10	6	6
	小計	26	38	39	43	61	25	36	18
合計	1,293	1,421	1,652	1,736	1,813	919	894	+77	

※ 強制性交等については、平成29年7月13日、刑法の一部を改正する法律の施行に伴い、罪名等が変更となったものであり、改正前の強姦被害を含む。

2 被害児童に関する状況

(1) 被害児童のSNSへのアクセス手段

(人)

	H25		H26		H27		H28		H29		上半期		下半期		前年比
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	
被害児童数	1,293	100.0%	1,421	100.0%	1,652	100.0%	1,736	100.0%	1,813	100.0%	919	100.0%	894	100.0%	77
携帯電話	1,171	(90.6%)	1,276	(89.8%)	1,464	(88.6%)	1,543	(88.9%)	1,625	(89.6%)	808	(87.9%)	817	(91.4%)	82
スマートフォン	741	(63.3%)	1,118	(87.6%)	1,427	(97.5%)	1,509	(97.8%)	1,590	(97.8%)	791	(97.9%)	799	(97.8%)	81
パソコン	71	(5.5%)	43	(3.0%)	36	(2.2%)	34	(2.0%)	23	(1.3%)	12	(1.3%)	11	(1.2%)	-11
ゲーム機	0	(0.0%)	0	(0.0%)	13	(0.8%)	19	(1.1%)	20	(1.1%)	11	(1.2%)	9	(1.0%)	1
その他	45	(3.5%)	90	(6.3%)	122	(7.4%)	140	(8.1%)	144	(7.9%)	87	(9.5%)	57	(6.4%)	4
不明	6	(0.5%)	12	(0.8%)	17	(1.0%)	0	(0.0%)	1	(0.1%)	1	(0.1%)	0	(0.0%)	1

※ 携帯電話のうち、スマートフォンが97.8%を占める。

※ スマートフォンの割合は、携帯電話を100%として算出したもの。

※ 平成29年中のアクセス手段全体に占めるスマートフォンの割合は87.7%。

※ 割合は、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

(2) SNSに起因する事犯の被害児童のフィルタリングの利用状況

(人)

	H25		H26		H27		H28		H29		上半期		下半期		前年比
	利用あり	33	5.3%	34	4.7%	40	5.2%	173	11.8%	130	8.4%	68	8.9%	62	
利用なし	593	94.7%	691	95.3%	724	94.8%	1,292	88.2%	1,410	91.6%	693	91.1%	717	92.0%	118
合計	626	100.0%	725	100.0%	764	100.0%	1,465	100.0%	1,540	100.0%	761	100.0%	779	100.0%	75

※ フィルタリングの利用の有無が判明した被害児童のうち、被害当時にフィルタリングを利用していなかった被害児童は1,410人（91.6%）。

第2 出会い系サイトに起因する事犯の被害児童の状況等

1 被害児童数の年別推移

(人)

罪 名	H25	H26	H27	H28	H29	H29		前年比	
						上半期	下半期		
児童福祉法違反	38	41	20	3	0	0	0	-3	
青少年保護育成条例違反	31	23	15	9	7	3	4	-2	
児童買春・児童ポルノ法違反	児童買春	71	74	43	29	19	8	11	-10
	児童ポルノ	14	10	7	1	3	2	1	2
	小 計	85	84	50	30	22	10	12	-8
重要犯罪	殺 人	0	0	0	0	0	0	0	0
	強 盗	0	0	0	0	0	0	0	0
	放 火	0	0	0	0	0	0	0	0
	強 制 性 交 等 (※)	0	1	1	0	0	0	0	0
	略 取 誘 拐	0	0	0	0	0	0	0	0
	強 制 わ い せ つ	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 計	0	1	1	0	0	0	0	0
そ の 他	5	3	7	0	0	0	0	0	
合 計	159	152	93	42	29	13	16	-13	

※ 強制性交等については、平成29年7月13日、刑法の一部を改正する法律の施行に伴い、罪名等が変更となったものであり、改正前の強姦被害を含む。

2 被害児童の出会い系サイトへのアクセス手段

(人)

	H25	H26	H27	H28	H29	H29		前年比
						上半期	下半期	
被害児童数	159	152	93	42	29	13	16	-13
携帯電話	137 (86.2%)	136 (89.5%)	74 (79.6%)	40 (95.2%)	28 (96.6%)	13 (100.0%)	15 (93.8%)	-12
パソコン	12 (7.5%)	5 (3.3%)	2 (2.2%)	1 (2.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	-1
その他	0 (0.0%)	9 (5.9%)	16 (17.2%)	1 (2.4%)	1 (3.4%)	0 (0.0%)	1 (6.3%)	0
不明	10 (6.3%)	2 (1.3%)	1 (1.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0

※携帯電話にはスマートフォンを含む。

3 出合い系サイト規制法の運用状況等

(1) 出合い系サイト事業者の届出数の年別推移 (件)

	H25	H26	H27	H28	H29	前年比
届出事業者数	1,321	1,372	1,364	1,374	1,410	36
法人	1,146	1,193	1,185	1,196	1,226	30
個人	175	179	179	178	184	6
届出サイト数	2,453	2,580	2,472	2,427	2,431	4
法人	2,155	2,281	2,176	2,130	2,135	5
個人	298	299	296	297	296	-1

※ 各年12月末現在の届出数。

(2) 出合い系サイト規制法違反の検挙状況 (件)

	H25	H26	H27	H28	H29	上半期	下半期	前年比
法第6条(禁止誘引違反)	337	278	235	219	97	61	36	-122
うち児童による誘引	185	152	101	71	27	20	7	-44
法第7条(無届等)	2	1	0	4	5	3	2	1
合計	339	279	235	223	102	64	38	-121

(3) 出合い系サイト規制法に基づく行政処分状況 (件)

	H25	H26	H27	H28	H29	前年比
指示(第13条)	0	0	1	3	0	-3
事業の停止等(第14条)	0	0	0	0	0	0

第3 平成29年下半期の検挙事例

SNSに起因する事犯の検挙事例

【児童買春・児童ポルノ禁止法違反(児童買春周旋)】

被疑者(19歳・男)は、SNSで知り合った女子児童(16歳)をして男性客相手に買春させようと考え、女性になりすまして、同SNSで買春相手を募り、男性客6名とそれぞれ引き合わせた上、ホテルの客室内等においてわいせつな行為をさせたもの。

(11月・京都府)

【児童福祉法違反(淫行させる行為)】

被疑者(37歳・男, 21歳・男)らは、SNSに援助交際を求める書き込みをしていた女子児童(16歳)に交際希望者を装って接触し、背後にヤクザがいる等と言って同児童を脅迫して、裸の画像を撮影した上、被疑者らの自宅においてわいせつな行為をしたもの。

(11月・宮城県)

【強姦, 児童買春・児童ポルノ禁止法違反(児童買春)】

被疑者(68歳・男)は、SNSで知り合った女子児童(12歳)に対し、対償として現金を供与する約束をしてホテルの客室内で同児童とわいせつな行為をしたもの。

(11月・新潟県)

出会い系サイトに起因する事犯の検挙事例

【児童買春・児童ポルノ禁止法違反(児童買春)】

被疑者(45歳・男)は、出会い系サイトで知り合った女子児童(14歳)に対し、対償として現金を供与する約束をしてホテルの客室内で同児童とわいせつな行為をしたもの。

(12月・石川県)